

「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」 大会準備状況について

【報告】

1. 大会のエントリーについて

(1) アーリーエントリーの状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

(2) 本エントリーに向けた取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

2. 主な広報誘客活動・機運醸成に向けた取組について

(1) 今後の予定

①国内広報（ブース出展によるPR）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

②海外広報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

③一般社団法人アスリートネットワークと連携した全国各地での機運醸成の取組・・・・・・・・ 4

(2) 直近の取組結果

①組織委員会の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

②実行委員会の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

③関西広域連合スポーツ部の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

【参考】

広報誘客活動・機運醸成に向けた取組結果の詳細

○組織委員会の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

○実行委員会の取組・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

【ワールドマスターズゲームズとは】

- ・ ワールドマスターズゲームズ（WMG）は、概ね30歳以上であれば誰もが参加できる生涯スポーツの世界最大級の国際総合競技大会。
- ・ これまで、カナダ、デンマーク、オーストラリア、アメリカなどの都市で4年おきに開催され、延べ17万人のスポーツ愛好家が参加している。
この大会が、2021年、アジアで初めて、日本で開催される。

【ワールドマスターズゲームズ 2021 関西の概要】

開催期間：2021年5月14日（金）～30日（日）の17日間

開催競技：35競技・59種目

開催場所：福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、徳島県、京都市、大阪市、堺市、神戸市

参加目標人数：5万人（国内3万人、海外2万人）

開会式：5月14日（金）京都市 岡崎エリア一帯（平安神宮、岡崎公園）

閉会式：5月30日（日）大阪市 大阪城ホール

【主なスケジュール】

- ・ 2019.11.20～ ボランティア募集受付開始。
- ・ 2020.2.1～ 大会エントリーサイトにおいて大会参加受付開始。
※スポーツ愛好者に向けて総合的なスポーツ関連サービスを提供するポータルサイト（TDS P）会員登録者は2020.1.6から受付開始。
- ・ 2020.3.6 常任委員会
- ・ 2020.3.23 理事会

1. 大会のエントリーについて

(1) アーリーエントリーの状況(令和2年1月22日午前10時 時点)

日本国籍参加者	1,781人
外国籍参加者	77人
合計	1,858人

(2) 本エントリーに向けた取組

①首都圏でのシンポジウムの開催

ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックを契機にスポーツ機運が高まる中、WMG2021 関西への参加をテーマにしたシンポジウムを首都圏で開催した。

その模様の採録記事を朝日新聞(メディアパートナー)の全国版に掲載することにより、WMG2021 関西の知名度および参加意欲の向上を図る。

日時: 令和2年1月18日(土) 午後1時30分から4時まで

場所: 浜離宮朝日ホール(東京都中央区)

共催: 朝日新聞社・日本スポーツ協会・日本障がい者スポーツ協会

後援: スポーツ庁 定員: 400名(他招待者100名) 参加費: 無料

内容:

●挨拶①WMG2021 関西組織委員会 事務総長 木下 博夫

②スポーツ庁長官 鈴木 大地氏(ビデオレター)

●基調講演①RWC2019 から WMG2021 関西へ

ラグビーワールドカップ2019 組織委員会 事務総長 嶋津 昭氏

②「する」スポーツの国際舞台: WMGの魅力と2021 関西の可能性

神戸大学大学院人間発達環境学研究所 長ヶ原 誠教授

●パネルディスカッション

Tokyo2020のスポーツの感動を Kansai2021のスポーツの躍動に

ファシリテーター: WMG2021 関西レガシー創出委員会委員長 長ヶ原 誠氏

パネラー: ・大日方 邦子氏(パラリンピックアルペンスキー金メダリスト・大会アンバサダー)

・松田 丈志氏(元競泳日本代表・大会アンバサダー)

・八木沼 純子氏(スポーツコメンテーター・大会アンバサダー)

②エントリー開始PRイベント

エントリー開始のPRとして、前日（1月31日）と当日（2月1日）にイベントを開催し、マスコミ等を通じて情報発信をして、参加意欲・知名度の向上を図る。

前日イベント

日時：令和2年1月31日（金）午後3時から5時まで

場所：大阪大学中之島センター 佐治敬三メモリアルホール（大阪市北区）

内容：●アテネ・北京五輪全日本女子バレーボール監督 柳本晶一氏による講演会
●関西経済連合会・関西広域連合主催の関西スポーツ応援企業表彰式
（対象：従業員のスポーツ活動の促進に向けた取組等を実施する企業）
●井戸・松本両会長によるエントリー実演、フォトセッション

当日イベント

日時：令和2年2月1日（土）午前11時から午後6時まで

場所：東京ミッドタウン「アトリウム」（東京都港区）

内容：●武井壮大会応援大使・杉村太蔵大会アンバサダー等によるトークショー
●WMG 出場適正種目判断 ●競技種目体験

③テレビCM

2月1日のエントリー開始に合わせ、メディアパートナーのTV局でCMを放送し、知名度向上（現在の22.8%から37.9%へ）と大会へのエントリー促進を促す。

放送期間（予定）：2020年2月1日～2月21日

テレビ局（関西圏）：毎日放送、朝日放送、テレビ大阪、関西テレビ、読売テレビ

④JR西日本と連携したPR

JR西日本の協力のもと、エントリーの開始にあわせて、大阪駅、京都駅、電車内において、エントリー開始画像およびCMを放映する。

掲示場所	期間	内容
大阪駅内デジタルサイネージ	1/27（月）-2/9（日）	エントリー開始画像
京都駅内デジタルサイネージ	1/27（月）-2/9（日）	エントリー開始画像
大阪駅御堂筋グランドビジョン	1/27（月）-2/9（日）	15秒CM（要調整）
車内映像広告	2月下旬から2週間	15秒CM（音声なし）

〈京都駅〉



〈普通電車・快速電車 車内映像広告〉



〈大阪駅〉



2. 主な広報誘客活動・機運醸成に向けた取組について

(1) 今後の予定

①国内広報(ブース出展によるPR)

日程	イベント等	PRの対象者	備考
2/1 ～2	第27回ワン・ワールド・フェスティバル(大阪市：扇町公園)	来場者 約30,000人	関西を中心に国際協力に携わるNGO、国際機関、自治体、企業などが協力して開催する西日本最大の国際交流イベント。国際協力の大切さを認識してもらい、活動に参加してもらう機会を提供している。
2/6 ～7	第58回関西財界セミナー(京都市：国立京都国際会館)	セミナー参加者 約600人	関西企業のトップ経営者を中心に、国際情勢、デジタル時代、スポーツ振興、超高齢化社会等の6つの分科会に分かれて、今後の関西の在り方を考えていくセミナー。
2/14 ～15	京都マラソンEXPO(京都市)	マラソン参加者 約16,000人	2020年2月16日に開催される京都マラソン2020のエントリー受付等を行う京都マラソンEXPO内でのPR。
2/22 ～23	高松スポーツ・健康感謝祭2020(仮称)(香川県高松市)	来場者 約8,000人	高松市最大の市民参加型スポーツ・レクリエーションイベント。当日は多くのスポーツ体験ブースやグルメゾーンが展開される。同市はWMG2021関西を契機に、市内の生涯スポーツ振興に繋げていきたいとの思いがあり、当委員会も圏域外の一層の誘客活動を図るため、PR活動を行う。

②海外広報

日程	イベント等	PRの対象者	内容
2/3 ～8	・インドマスターズゲームズ連盟との誘客協議 ・第3回インドマスターズゲームズ	連盟役員、競技団体役員、大会参加者、政府関係者	・広報誘客協議(査証申請など) ・マスターズ大会でのPR

※インドマスターズゲームズ

毎年2月に開催されるインド国内でのマスターズ大会。(今年度参加者見込 約5千人)

※査証申請にかかる協議

過去大会、類似大会において、インドからの参加者のビザ取得が課題になっているため、訪日円滑化を図る取組の一環として、インド訪問の機会を捉え、在印大使館とビザ申請に関する協議を行うもの。

誘客重点国と位置付ける国のうち、ビザ取得を要する国は、他に中国、ロシア、ブラジルなどがある。

③一般社団法人アスリートネットワークと連携した全国各地での機運醸成の取組 (TSUNAGU推進事業)

【事業概要】

各競技分野におけるトップアスリートが所属する一般社団法人アスリートネットワーク（理事長：柳本晶一アテネ・北京五輪全日本女子バレーボール監督）と連携し、各地域のスポーツ関連イベントにアスリートを派遣し、アスリートによる競技実演やスポーツ体験教室、シンポジウム等を開催。

活動を通じて、大会の機運醸成と、スポーツを通じた地域活性を図り、大会レガシーの創出につなげる。



(バレーボール教室の様子)



(車椅子バスケットボール教室の様子)

日程	イベント等	PRの対象者	内容
2020/2/23	TSUNAGU in 奄美 (鹿児島県)	来場者 約 5,000 人	柳本晶一氏によるバレーボール教室、江里口匡史氏による陸上教室、根木慎司氏による車いすバスケットボール体験等
2020/3/20	TSUNAGU in もりやま (滋賀県)	来場者 約 1,000 人	柳本晶一氏によるバレーボール教室及び柳本氏、木下博夫氏等によるパネルディスカッション

(2) 直近の取組結果

① 組織委員会の取組

○ブース出展等によるPR

日程	イベント等	PRの対象者等	詳細
2019/ 12/7, 8	奈良マラソン 2019 (奈良市：鴻ノ池陸上競技場)	EXPO 来場者 約 9 万人	㉠
12/8	T S U N A G U in 石垣島 (石垣市：総合体育館 他)	トップアスリートによるバレーボール・陸上・ 体操教室参加者約 450 人	㉡
12/10	インター・カレッジコンペティション 2019 ※1 (大阪市：大阪科学技術センター)	11 大学 20 チーム等 約 100 人	㉢
12/15	台湾・台北マラソン 2019	大会参加者 約 28,000 人	㉣
12/21	万博クロスカントリー2019 大会 (吹田市：万博記念公園)	大会参加者 約 3,000 人	㉤
2020 1/5	第 3 回社会人テコンドー選手権大会兼 第 1 回マスターズテコンドー選手権大会 (大津市：滋賀県立武道館)	大会参加者 約 100 人	㉦
1/6	令和 2 年大阪新年互例会 (大阪市)	大阪府・市、関西経済界関係者 約 2,500 人	㉧
1/12	第 54 回日本成人病 (生活習慣病) 学会 学術集会 市民公開講座 (東京：都市セン ターホテル) ※2	参加者 約 100 人	㉨
1/12 ～13	スカッシュマスターズ カーニバル (横浜市)	大会参加者 約 100 人	㉩
1/15 ～16	第 4 回スポーツ文化ツーリズム ※3 シンポジウム (金沢市)	参加者 約 800 人	㉪
1/19	T S U N A G U in わかやま (和歌山市： 武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ)	トップアスリートによるバレーボール・陸上・ トランポリン教室 参加者 約 200 人	㉫

※1 大学生による大会成功にむけた企画コンペの実施

※2 連携協定を締結した大阪大学が主催。健康長寿に向けた生涯スポーツの普及とWMG2021 関西について、組織委員会参与の上智大学師岡名誉教授より講演。大会アンバサダーの朝原宣治氏も登壇。

※3 スポーツ庁・文化庁・観光庁の3庁連携によるスポーツ文化ツーリズムの推進に向けた基調講演でのブース出展によるPR (スポーツ庁次長、文化庁長官、観光庁長官出席)

○企業への参加促進の働きかけ

企業に対し、従業員への大会周知及び参加促進にむけた働きかけを行っている。

時期	取組
2019/12/2	関西経済連合会統括委員会 (関西経済連合会各委員会の委員長・ 副委員長約60名) で大会紹介・参加促進について協力依頼
12/25～26	関西経済連合会会員企業向け合同説明会を開催 (25日：14社22名 26日：11社16名)
2020/1/14	関西経済同友会1月幹事会で大会紹介・参加促進について協力依頼
2020/1/20～	関西経済連合会会員企業向けに個別訪問により説明 (順次)

② 実行委員会の取組

府縣市	実施内容	詳細
滋賀県	<ul style="list-style-type: none"> ○多くのスポーツ観戦者が集まるプロスポーツ等の試合会場において、エントリー開始に向けた告知を実施。(1/4 Vリーグ 東レアローズ試合会場、1/25・26 Bリーグ 滋賀レイクスターズ試合会場) ○県広報紙 滋賀+1 (プラスワン) [1・2月号]に A4 見開きでの特集記事を掲載。49 万部作成し、新聞折込等で配布。 	㊀
京都府	<ul style="list-style-type: none"> ○京都プロバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」のホームゲームで WMG のエントリー開始間近の PR を京都市と合同で行った。(12月7日、14日) 	㊀
大阪府	<ul style="list-style-type: none"> ○知事から大会参加者募集の呼びかけ (1月8日知事定例記者会見) ○大阪府のインターネット上の生配信動画テレビ番組「大阪府チャンネル」にて、令和2年1月9日、2月からスタートする大会への参加を呼びかけ。 ○組織委員会作成の広報 PR チラシを府内にあるローソン (82 箇所)・イオンモール (4 か所) に配架。 ○府政情報プラザ (4 か所) や、地下鉄谷町線 (大阪メトロ) の谷町四丁目駅前、本庁、咲洲庁舎等に配架。 ○大阪府広報紙 (1月・2月号) への掲載。 	㊀
兵庫県	<ul style="list-style-type: none"> ○県庁及び県内の開催市町 (9 市町) に 43 インチモニターのカウンタダウンドボードを設置。 ○大会開催 500 日前の節目に合わせ、兵庫県と神戸市が合同で JR 元町駅にカウンタダウンドボードを設置し、令和元年 12 月 17 日に除幕式を実施。 ○往来者が多い三ノ宮センター街、神戸国際会館、ミント神戸、神戸空港等の大型該当ビジョンを活用し、大会の PR 動画を上映。 	㊀
和歌山県	<ul style="list-style-type: none"> ○WMG バレーボール競技開催会場である和歌山ビッグホエールにおいて、令和元年 12 月 8 日に開催された「第 23 回おれんじロードバレーボール大会」にて約 800 人に参加を呼びかけた。 ○2月2日開催の「第 25 回紀州口熊野マラソン」において、大会及びエントリーの PR を実施予定。(約 5,000 人) 	—
鳥取県	<ul style="list-style-type: none"> ○大型サイズ (1.2m×2.0m) のカウンタダウンドボードをコカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク県民体育館に設置し、利用者等に PR。 ○令和元年 11 月 30 日、12 月 1 日に実施された東京オリパラ関連イベント「日本生命みんなの 2020 全国キャラバン in 鳥取」で WMG の大会 PR を実施。 ○県内で開催された新春マラソン大会での参加者へグッズ配布・PR。(1月1日米子市：参加者約 1,100 人、1月3日鳥取市：参加者約 900 人) ○3月15日に開催される「鳥取マラソン」において、参加者全員への大会パンフレット配布、PR ブースの設置等を行う予定。(参加者約 4,400 人) ○NHK 鳥取放送局のお知らせコーナー「ふるさと伝言板 (1/31 放送)」にスフラと出演し、大会を PR する予定。 ○大会エントリーに合わせ、日本海新聞 (発行部数：約 17 万部) に大会 PR 広告を掲載する予定。 	㊀

府縣市	実施内容	詳細
徳島県	<ul style="list-style-type: none"> ○2月1日から開始する一般エントリーに合わせ、大会期間中に「マスターズビレッジ徳島」を設置する、「徳島駅クレメントプラザ」でPRイベントを実施。 ○一般エントリーの開始に合わせ、「徳島県開催オープン競技のメダルデザイン」を、県内在住の小学生以上を対象に広く募集。 ○2月1日から2週間程度、徳島駅構内、駅前通路などの駅周辺を「本番ながら」に装飾するとともに、「徳島阿波おどり空港」に懸垂幕を設置。 	㊤
京都市	<ul style="list-style-type: none"> ○京都市で開催する開会式、競技を中心としたポスター等を作成し、2月1日から京都市営バス、京都市営地下鉄東西線、烏丸線全車両でPR。 ○フェイスブック、google、Yahoo!においてWMGを紹介するインターネット広告を掲載。(令和2年1月16日～3月13日) ○京都市とセブン-イレブン・ジャパンとの地方創生包括連携協定(H19.10)により、京都市内店舗(約200店)に京都市版大会エントリー周知パンフレットを2月上旬から設置。 ○スフラの等身大パネルを設置しPR。(市役所、公式競技会場、区役所等) ○区役所・支所をはじめとする本市の各庁舎窓口にて、季節の市内産の花を中心としたアレンジメントと大会をPRするポップを展示。 ○12月7日にバドミントン会場となるハンナリーズアリーナで、はんニャリンと一緒に大会PRを実施。 	㊤
堺市	<ul style="list-style-type: none"> ○堺市に本拠地を置く、バレーボールのトップチーム「堺ブレイザーズ」のホームゲーム会場内に大会のバナーを掲出。 ○堺市が発行する、市最大の広報媒体である広報誌2月号の表紙一面を使い、エントリー開始を全市民へPRする。 ○堺のまちの様子や歴史、ひと、施策・施設等を市民に知っていただくための番組「堺シティレポ」にスフラが出演し、本大会の紹介を行った。 	㊤
神戸市	<ul style="list-style-type: none"> ○大会開催500日前の節目に合わせ、兵庫県と神戸市が合同でJR元町駅にカウントダウンボードを設置し、令和元年12月17日に除幕式を実施。 ※カウントダウンボードはラグビーW杯のカウントダウンボードをリニューアルしたもの。 ○神戸市交通局およびWMG組織委員会の協力を得て、神戸市営地下鉄にWMGの広告看板を掲出した。 ○大会をPRするバナーを作成し、2020(令和2)年2月1日のエントリー開始に合わせ、神戸市の目抜き通りであるフラワーロードに84枚を掲出。3月末まで掲出する予定。 	㊤

③ 関西広域連合スポーツ部の取組

WMG2021 関西の知名度向上と機運醸成のため、各構成府県市の実行委員会へ機運醸成イベント等を委託する。(委託料 30 万円)

府県市名	内 容
滋賀県	FM ラジオにて WMG2021 関西のスポット CM を作成し、放送
京都府	WMG2021 関西 PR グッズを作成・配布
大阪府	プロバスケットチームによる WMG2021 関西 PR イベントを実施
兵庫県	WMG2021 関西 2 年前イベントを実施 (明石公園)
奈良県	飛鳥 RUN×2 リレーマラソン、葛城市民体育祭、吉野町民体育祭にて PR グッズ・チラシ配布
和歌山県	WMG2021 関西 2 年前イベントを実施 (うめきた広場：スポーツ吹矢)、主要駅にて PR グッズ配布
鳥取県	エントリー開始に合わせて WMG2021 関西の新聞広告を掲載 (予定)
徳島県	WMG2021 関西 PR グッズを作成・配布
京都市	ラジオ体操公開放送会場にて WMG2021 関西 PR イベントを実施
大阪市	OSAKA スポーツパーク 2019 会場にて WMG2021 関西オフィシャルグッズを配布
堺市	WMG2021 関西 PR グッズを作成・配布
神戸市	大会啓発バナー作成・掲出 (フラワーロード・2~3 月)

【参考】 広報誘客活動・機運醸成に向けた 取組結果の詳細

組織委員会の取組

④奈良マラソン2019〈12月7日（土）～8日（日） 奈良県鴻ノ池運動公園〉

2010年の平城遷都1300年記念事業として始まり、今年第10回を迎える。世界遺産を舞台にしたマラソン種目、東大寺や春日大社を駆け巡る10km種目、家族や友人と楽しめる3kmジョギング種目で、奈良の魅力をアピールするもの。

EXPOゾーンは、全国から集まるランナーや応援者らに奈良の楽しさを存分に堪能してもらう目的で、様々なブースが出展され、当委員会もブースを出展した。



⑤TSUNAGU in 石垣島 〈12月8日（日） 石垣市総合体育館他（沖縄県石垣市）〉

柳本品一氏によるバレーボール教室、朝原宣治氏による陸上競技教室、沖口誠氏による体操教室を実施。オリンピックである3者によるトークショーも実施し、オリンピックでの経験や、競技に臨む際の体づくりの方法等、トップアスリートならではの話で会場を盛り上げた。

また、会場においてブースを出展し、子供連れの親を主な対象とし参加者約450名に対して大会PRを行った。



⑥インターカレッジ・コンペティション2019〈12月10日（火） 大阪科学技術センタービル〉

WMG2021関西が最大の成果を生み出せるよう、全国の大学が新鮮で柔軟なアイデアを提案するコンペを開催した。11大学20チームが参加し、和歌山大学竹本チームが最優秀賞・スポーツ庁長官賞を受賞した。飲食店におけるベジタリアンメニュー表記の改革案等を提案し、訪日ベジタリアンが滞在中もストレスなく食事を楽しめる環境作りの重要性を訴えた。



⑩台湾・台北マラソン2019〈12月15日（日）台北市政府前広場〉

毎年12月に開催される台湾で最大級のマラソン大会。今年では大会史上最多の28,000名の選手（うち外国人選手3,000名）が参加した。

レース完走後の選手にチラシやノベルティを配布。日本に対して非常に好意的に受け止める人が多く、WMGにも関心を持ってもらえた。



⑪万博クロスカントリー2019大会〈12月21日（土）大阪府吹田市・千里万博公園競技場〉

万博記念公園マネジメント・パートナーズが主催する、大人も子供も参加するマラソン大会。3 kmの部、5 kmの部、10 kmの部が開催され、約3,000人が参加した。



⑫第3回社会人テコンドー選手権大会兼第1回マスターズテコンドー選手権大会

〈1月5日（日）滋賀県大津市・滋賀県立武道館〉

上記大会においてブース出展し、WMG2021関西のPR及び参加を呼びかけた。同大会は、大多数が30歳以上のテコンドー選手を対象にしており、WMG2021関西大会と非常に親和性の高い大会であった。当日は、大会アンバサダーの岡本依子氏も来場された。



⑬令和2年大阪新年互例会〈1月6日（月）グランキューブ大阪〉

大阪府・市、関西経済界関係者が一同に集う「大阪新年互礼会」にて大会PRブースを展開し、またスフラの出動により大会PRを行った。



④第 54 回日本成人病（生活習慣病）学会学術集会 市民公開講座

〈1月12日（日）東京・都市センタービル〉

連携協定を締結した大阪大学が主催する、公開講座において、WMG2021 関西組織委員会 参与である上智大学師岡名誉教授より、健康長寿に向けた生涯スポーツの普及と WMG2021 関西について講演いただき、参加者約 100 名に対して濃い PR ができた。また、大会アンバサダーである朝原宣治氏にも登壇いただいた。



①スカッシュマスターズカーニバル〈1月12日（日）～13日（月）横浜スカッシュスタジアム〉

同大会は、30歳以上のスカッシュ愛好家を対象とした大会であり、参加者すべてが WMG2021 関西大会の参加対象の選手で非常に親和性の高い大会であった。参加者は100名超と小規模ではあるが、濃い PR を行うことができた。当日は、組織委員会のスタッフに加え、京都市実行委員会の職員と PR を行った。



④第 4 回スポーツ文化ツーリズムシンポジウム〈1月15日（水）～16日（木）金沢〉

スポーツ庁、文化庁及び観光庁では、スポーツや文化芸術資源の融合により、新たに生まれる地域の魅力を国内外に発信し、訪日外国人旅行者の増加や国内観光の活性化を図るため、3 庁の政策連携の取組として「スポーツ文化ツーリズム」を推進している。基調講演・テーマ講演では、3 名の有識者が基調講演・テーマ講演を行うにあたり、ブースを出展し、PR した。



④TSUNAGU in わかやま〈1月19日（日）武道・体育センター和歌山ビッグウェーブ（和歌山市）〉

柳本晶一氏によるバレーボール教室、江里口匡史氏による陸上教室を実施し、指導を通じて地域スポーツの育成を図った。また長崎峻侑氏にはトランポリンを実演いただき、参加者を魅了した。

柳本氏からは、「東京 2020 は見ることで感動がもらえるが、WMG2021 関西は参加することで『自分もできる』という勇気がもらえる」との力強い言葉があり、大会の魅力発信につながった。



あわせて、会場においてブースを出展し、参加者約 200 名に対して大会 PR を行った。

実行委員会の取組

①滋賀県実行委員会

○県内プロスポーツ等会場でのエントリー開始告知

滋賀県の冠称試合「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ presents」を活用して、多くのスポーツ観戦者が集まるプロスポーツ等（Vリーグ、Bリーグ）の試合会場において、ブース出展やパンフレット配布等によるエントリー開始に向けた告知を実施。

試合会場内では、得点版への広告掲示や、ハーフタイムでの WMGPR 動画放送でも大会 PR を実施した。



○県広報媒体を活用したエントリー開始告知

県が発行する広報紙「滋賀+1（プラスワン）[1・2月号]」にA4見開きでワールドマスターズゲームズ 2021 関西の特集記事を掲載。49万部作成し、新聞折込等で配布した。



②京都府実行委員会

○京都市と合同でのプロスポーツ会場でのエントリー開始告知

京都プロバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」のホームゲームでWMGのエントリー開始間近のPRを京都市と合同で行った。

※12月7日、14日のホームゲームにてスフラの出演ならびにパンフレットの配布を行った。



○京都駅前の電光掲示板でのPR（2月中）



㊦大阪府実行委員会

○知事から大会参加者募集の呼びかけ

1月8日（水）の知事定例記者会見において、知事から大会参加募集の呼びかけを行った。



○ネット動画配信

1月9日（木）放送の大阪府のインターネット上の生配信動画テレビ番組「大阪府チャンネル」にて、府職員が出演し2月からスタートする大会参加者を呼びかけた。



○広報PRチラシの配架

組織委員会作成の広報PRチラシを府内にあるローソン（82箇所）・イオンモール（4か所）、府政情報プラザ（4か所）や、地下鉄谷町線（大阪メトロ）の谷町四丁目駅前、本庁、咲洲庁舎等に配架した。



・大阪府広報紙（1月・2月号）への掲載

㊧兵庫県実行委員会

○カウントダウンボードの設置

県庁および県内の開催市町（9市町）に43インチモニターのカウントダウンボード（デジタルサイネージ）を設置した。

また、WMG2021関西の開催500日前の節目に合わせ、カウントダウンボードを兵庫県と神戸市が合同でJR元町駅南側広場に設置し、除幕式を令和元年12月17日※に行った。

※514日前（2021年5月14日のWMG開会日にちなむ。なお、500日前は2019年12月31日。）



○街頭ビジョンを活用した動画による広報等

往来者が多い三宮センター街、神戸国際会館、ミント神戸、神戸空港等の大型街頭ビジョンを活用し、WMG2021関西のPR動画を上映している。

また、県庁舎に特大の横断幕（22.3m×2.3m）を掲示している。



〈兵庫県庁舎1号館〉



〈三ノ宮センター街〉



〈神戸国際会館〉

㊦鳥取県実行委員会

○大型カウントダウンボードの設置

大型サイズ（1.2m×2.0m）のカウントダウンボードを作成し、コカ・コーラ ボトラーズジャパンスポーツパーク県民体育館に設置し、利用者等にPRしている。



○集客イベント等での大会PR

・令和元年11月30日、12月1日に実施された東京オリンピック・パラリンピック関連イベント「日本生命みんなの2020全国キャラバン in 鳥取」でWMGの大会PRを行った。（写真①②）

・県内で開催された新春マラソン大会で、参加者へWMGパンフレットやスフラグッズを配布し、大会をPRした。（1月1日米子市：参加者約1,100人、1月3日鳥取市：参加者約900人）

・3月15日に開催される「鳥取マラソン」において、参加者全員への大会パンフレット配布、PRブースの設置等を行う予定。（参加者約4,400人）



①



②

○テレビ、新聞を活用した大会PR

・NHK 鳥取放送局のお知らせコーナー「ふるさと伝言板（1/31放送）」にスフラと出演し、大会をPRする予定。

・大会エントリーに合わせ日本海新聞（発行部数：約17万部）に大会PR広告を掲載する予定。

◎徳島県実行委員会

○エントリースタートPRイベント

WMG2021関西の一般エントリーが2月1日から開始されることに合わせ、大会期間中に「マスターズビレッジ徳島」を設置する、「徳島駅クレメントプラザ」にて、PRイベントを実施する。

また、2月1日から2週間程度、「徳島駅構内」、「駅前通路」などの駅周辺を「本番さながら」に装飾するとともに、「徳島阿波おどり空港」に懸垂幕を設置し、機運の醸成を図る。



〈徳島駅構内〉



〈駅前通路〉



〈徳島阿波おどり空港〉

○徳島県開催オープン競技メダルデザイン募集

WMG2021関西の一般エントリー開始に合わせ、大会の機運醸成をより一層図るとともに、オープン競技への積極的な参加につなげるため、「徳島県開催オープン競技のメダルデザイン」を、県内在住の小学生以上を対象に広く募集する。



〈募集チラシ〉

◎京都市実行委員会

○京都市内開催競技等をメインとした大会エントリー開始周知のポスター、リーフレット、指詰めシールの作成

京都市で開催する開会式、競技を中心としたポスター等を作成し、2月1日から京都市営バス、京都市営地下鉄東西線、烏丸線全車両（中吊り、横枠、地下鉄ドアへのシール貼付）などを実施。



○インターネット広告の実施

フェイスブック、google、Yahoo!において、ワールドマスターズゲームズを紹介するインターネット広告を掲載。(令和2年1月16日~3月13日まで)

○セブン-イレブン・ジャパンと連携したPR

京都市とセブン-イレブン・ジャパンとの地方創生包括連携協定(H19.10)により、京都市内店舗(約200店)に京都市版大会エントリー周知パンフレットを2月上旬から設置。

○スフラ等身大パネルによる広報PR

- ・開会式及び競技開催区の区役所等
北区, 左京区, 中京区, 南区, 右京区
- ・公式競技会場
たけびしスタジアム京都・補助競技場,
京都市市民スポーツ会館,
島津アリーナ京都, 京都市武道センター,
京都テルサ
- ・京都市役所西庁舎
寺町通りショーウィンドウ



○京都市花き振興協会と連携したPR

区役所・支所をはじめとする本市の各庁舎窓口にて、季節の市内産の花を中心としたアレンジメントと大会をPRするポップを展示。

- 令和元年10月：バラ（伏見区産）
- 令和2年1月：葉牡丹（伏見区産）
- 令和2年2月：桃（予定）



○京都ハンナリーズVS大阪エヴェッサ戦 オープニングPR

12月7日にバドミントン会場となるハンナリーズアリーナで、はんにゃリンと一緒に WMG2021 関西大会のPRを実施。



⑤堺市実行委員会

○トップリーグチームとの連携PR

堺市に本拠地を置く、バレーボールのトップチーム「堺ブレイザーズ」のホームゲーム会場内に大会のバナーを掲出



○広報「さかい」、堺シティレポで市民へ周知

堺市が発行する、市最大の広報媒体である広報誌2月号の表紙一面を使い、エントリー開始を全市民へPRする。

また、堺のまちの様子や歴史、ひと、施策・施設等を市民に知っていただくための番組「堺シティレポ」にスフラが出演し、本大会の紹介を行った。



①神戸市実行委員会

○大会バナーの掲出

大会をPRするバナーを作成し、2020(令和2)年2月1日のエントリー開始に合わせて、神戸市の目抜き通りであるフラワーロードに84枚を掲出。3月末まで掲出する予定。



○地下鉄駅構内広告の掲出

神戸市交通局およびWMG組織委員会の協力を得て、神戸市営地下鉄にWMGの広告看板を掲出した。

掲出場所：(西神・山手線) 新神戸駅、三宮駅(さんちか通路)、新長田駅、名谷駅 計8枚
(海岸線) 三宮・花時計前駅 計2枚



〈新神戸駅〉(階段・エスカレーター部分)

〈名谷駅〉(駅構内)

○カウントダウンボードの設置【再掲】

WMG2021関西の開催500日前に合わせて、神戸市と兵庫県が合同でJR元町駅前にカウントダウンボードを設置し、除幕式を令和元年12月17日に開催。このカウントダウンボードはラグビーW杯のカウントダウンボードをリニューアルしたものである。